

ぼくたちの、
夢のかげら。

チェルシーホテル







イーサン・ホーク初監督作品

ユマ・サーマン主演

2001年カンヌ国際映画祭〈監督週間〉正式上映作品

ロバート・ショーン・レナード スティーヴ・ザーン クリス・クリストファーソン ウィンセント・ドノフリオ ナターシャ・リチャードソン チューズデイ・ウェルド ロザリオ・ドーソン
マーク・ウェバー ジミー・スコット 原作戯曲・脚本:ニコール・バーデツ 撮影:トム・リッチモンド/リチャード・ルトコウスキー 衣裳:キャサリン・トーマス
音楽:ジェフトゥイーディー 挿入歌:ロバート・ショーン・レナード スティーヴ・ザーン「ジ・ロンリー・ワン」 ジミー・スコット「ジェラス・ガイ」(サントラ監:ヒデオアツ・ミュージック)
製作:ジョナサン・シーリング/キャロライン・キャプラン/ジョン・スロス

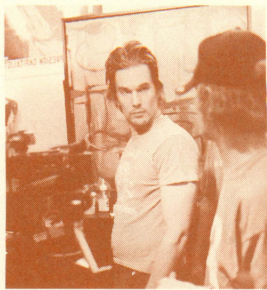
配給:シネマバリジャン+メディア・スーツ 協力:メディアファクトリー 協賛:ジャーナル・スタンダード

   <http://www.cinemaparisien.com> <http://www.mediasuits.co.jp>    ©2000 CHELSEA WALLS INC.



CHELSEA WALLS

ニューヨーク、伝説のホテル。ボヘミアンたちの嘆息が、哀切の旋律を奏でる場所。



美しく、詩情豊かな作品。

イーサンは多才なキャストからベストの演技を引き出した。

「ロサンゼルス・タイムズ」ケヴィン・トーマス

映画は時に現実の時間を超え、独特の空間を見せる。

「デイリー・ニュース・ロサンゼルス」グレン・ウィップ

イーサン・ホークは特別な作品を作り上げた。

「ハリウッド・レポーター」デヴィッド・ハンター

The once residents of Chelsea Hotel

William Burroughs, Dylan Thomas,

Andy Warhol, Arthur C. Clarke,

Patti Smith, Robert Mapplethorpe,

Sid Vicious and Nancy Spungen,

Julian Schnabel, Jimi Hendrix,

Frank Zappa, Allen Ginsberg.....

伝説のホテル、チェルシー。

20世紀のニューヨーク・カルチャーを彩った幾多の伝説が、いま蘇る。

マンハッタン西23丁目7番街と8番街に、チェルシーホテルは建っている。20世紀ニューヨーク・カルチャーの発祥地として知られ、作家のマーク・トゥエインが「トム・ソーヤの冒険」を執筆し、アンディ・ウォーホルが「チェルシー・ガールズ」を撮影。歌手のボブ・ディランが「ロウランズの悲しい目の乙女」を作曲し、ジャニス・ジョプリンやジミ・ヘンドリックスがツアー中に滞在。そしてシ

ド&ナンシーが最後の時を過ごした場所。今も伝説上の人々の魂が息づくこのホテルを舞台に、愛と夢と希望を求めて人生を模索するボヘミアンたちの心象風景を、ポエティカル・リーディングの手法で紡ぎあげたのが、この「チェルシーホテル」である。心地よい音楽と詩に身をゆだねるようにして、観客たちはその浮遊感を楽しむことになる。そして不思議な映像体験を感じるに違いない。



俳優イーサン・ホーク自身がリスpektする才能が結集。

彼らによって肉付けされる、チェルシーホテルの住人たち。

監督は、「リアリティ・バイツ」や「ガタカ」といった主演作が話題を呼び、今年、「トレーニング・デイ」の演技が認められて、見事、アカデミー賞候補となったハリウッドの人気俳優、イーサン・ホーク。デジタル・ビデオを駆使したスタイリッシュな映像で、実在した過去の偉人達の幻影を登場人物達に重ね合わせながら、伝説のホテルの異様な空気感を見事に映像化。2001年のカンヌ国際映画祭でも【監督週間】のカテゴリーで正式上映され、「バロウズなどのビート・ジェネレーションの影響を色濃く反映した野心的作品(ル・モンド誌)」と絶賛された。

に渡る“理想のカップル”として衆目が認めるユマ・サーマンや、「いまを生きる」以来の盟友として知られるロバート・ショーン・レナードを筆頭に、映画・舞台の共演者や、イーサン本人がリスpektする深い俳優達が顔を並べている。そして特筆すべきなのは、近年再評価著しい、伝説的なジャズ・ヴォーカリストのジミー・スコットが参加していること。オノ・ヨーコが「彼が歌ってくれるのなら」と特別に使用を許可したというジョン・レノンの名曲「ジェラス・ガイ」を、ジミーが歌うシーンは圧巻である。また全編を彩る音楽は、カントリー系のオルタナティブ・バンドの実力派として知られるウィルコのジェフ・トゥイーディーが担当している。

演技陣には、「ガタカ」での共演以来、イーサンとは公私

孤独な芸術家たちは、愛の交歓を知らない。

彼らはただ、自分の想いに押し潰されそうとしているだけだ。

ニューヨークのチェルシーホテル。そこにはアーティストの卵から、すでに名声を確立している者まで、個性的な住人が暮らしている。詩人になる夢を抱きながらも、ホテルのバーで働く美しい女性、グレース(ユマ・サーマン)は、芸人志望の恋人の独善的な振る舞いにいつも振り回されている。そんな彼女に密かに想いを寄せながらも、告白する勇気が持てない画家のフランク(ヴィンセント・ドノフリオ)。ミネソタからボブ・ディランのようなミュージシャンになるのをめざして出てきたテリー(ロ

バート・ショーン・レナード)とロス(スティーヴ・ザーン)。そして、クラブで歌うベテランのジャズ・シンガー、スキニー・ボーンズ(ジミー・スコット)。愛情を求めても、与えることを知らない恋人たち。ひとりよがりの才能に苦渋する芸術家たち。彼らはいったい何処へ辿り着こうとしているのだろうか。歴史を重ねたホテルの壁には、偉大なる先人たちのかけろうが住みついているようだ。自分の存在意義さえ見失っている彼らは、そうした先人たちの次元へと迷いはじめていた……。



チェルシーホテル CHELSEA WALLS

イーサン・ホーク第一回監督作品 2001年カンヌ国際映画祭監督週間正式上映作品
ユマ・サーマン/ロバート・ショーン・レナード/スティーヴ・ザーン/クリス・クリストファーソン/ヴィンセント・ドノフリオ/ナターシャ・リチャードソン/チューズデイ・ウェルド/ロザリオ・ドゥソン/マーク・ウェバー/ジミー・スコット 原作戯曲・脚本:ニコール・バーデツ 撮影:トム・リッチモンド/リチャード・ルトコフスキー 衣装:キャサリン・トーマス 音楽:ジェフ・トゥイーディー 挿入歌:ロバート・ショーン・レナード スティーヴ・ザーン「ジ・ロリー・ワン」 ジミー・スコット「ジェラス・ガイ」(サントラ盤ビデオアーツ・ミュージック) 製作:ジョナサン・シーリング/キャロライン・キャプラン/ジョン・スロス 2002年4月19日アメリカ公開/カラー/35mm/ドルビー-SRDデジタル/上映時間109分/日本語字幕翻訳:石田泰子 配給:シネマパブリジャン+メディア・スーツ 協力:メディアファクトリー 協賛:ジャーナル・スタンダード



10月、待望のロードショー!

梅田ロフトB1 06(6359)1080

テアトル梅田

特別前売ご鑑賞券 ¥1500 絶賛発売中! (当日一般 ¥1800の処) <http://www.cinemabox.com/>

●劇場窓口、阪急・阪神・HEPFIVEの各プレイガイド、チケットぴあにてお求め下さい。

※劇場窓口にてお求めの方には先着で特製ポストカード(限定)をプレゼント!

●上映時間や公開日等は劇場にお問い合わせ下さい。

●毎週火曜日:男性1000円/水曜日:女性1000円